

FMくしろ「市役所からこんにちは」資料（令和7年12月放送分）

放送日 令和7年12月22日（月曜日）午前10時5分～10時20分

（話題1）「投稿求む！未来に残したい釧路の味や技」について

【エフエムくしろ パーソナリティー】

今日は、鶴間市長にお越しいただいてお話しします。

市長、本日はどのようなお話でしょうか？

【市長】

現在、釧路市では「未来に残したい釧路の味や技」と題したアンケートを実施し、皆様からの声を募集しています。釧路市には、市民の皆様に長年愛され、育まれてきたお店や企業がたくさんあります。しかし近年、後継者不足により、惜しまれながら廃業してしまう事業者が増えており、昨年度から、釧路市では市内の商工団体や金融機関と連携し、釧路にとって大切な事業を一つでも多く未来に残していくため、「事業承継の支援」に取り組んでいます。

今回のアンケートで、皆様一人一人が「未来に残したい」と願う商品やサービス、味や技を持つお店や企業を広く募集し、この事業承継支援の取り組みに役立てたいと考えています。アンケートの内容は、「お店や会社の名前」「残したい商品や技術」「ご自身のエピソード」など、簡単に回答いただけます。お一人様何度でも投稿可能です。皆様の一聲が、この地域にとって大切なお店や企業を残すための大きな力となります。ぜひ、アンケートへのご協力をお願いいたします。

【エフエムくしろ パーソナリティー】

投稿については、2025年12月31日（水）までです。釧路市LINE公式アカウントや釧路市ホームページからオンラインで投稿できるほか、和商市場や釧路フィッシャーマンズワーフM00などでは、投稿箱もご用意しています。

お問い合わせ先は、釧路市商業労政課 電話番号は0154-31-4548です。

（話題2）ホッキョクグマ「マルル」の一般公開と動物園オリジナルカレンダーについて

【エフエムくしろ パーソナリティー】

続いてどのような話題でしょうか。

【市長】

「ホッキョクグマ「マルル」の一般公開と動物園オリジナルカレンダー」についてご紹介いたします。釧路市動物園は12月29日から1月2日までは年末年始のお休みとなり、新年開園日は1月3日（土）となります。この日は12月上旬に熊本市動植物園からやってきたホッキョクグマ「マルル」の一般公開を予定しています。「マルル」は2012年に円山動物園で生まれたメスのホッキョクグマで、現在13才です。おもちゃのボールの扱いが上手で、とても器用に遊ぶと聞いております。昨年11月以来、ホッキョクグマが不在だった動物園にとって新しい仲間が来てくれることは、とても喜ばしいことです。ホッキョクグマ舎前に「ようこそマルル」の看板を掲げ、マルルに会いに来てくださった方へ記念のグッズを用意しています。また、毎年、新年開園日には動物園新春オリジナルグッズのプレゼントや、園内展示館では運試しのガラポン抽選会を行っています。いずれも数に限りがございますので、お早めにご来園ください。

次に「釧路市動物園オリジナルカレンダー」についてです。毎年作成しております釧路市動物園オリジナルカレンダーが今年も発売中です。開園から51年目を迎える2026年、動物園は新たな一步を踏み出します。それにあわせて、カレンダーの形をリニューアルしました。写真はすべて、動物たちの日々を間近で見守る飼育員が撮影しました。ご興味のある方は、どうぞお手に取っていただけたらと思います。

【エフエムくしろ パーソナリティー】

開催日時、お問い合わせ先についてお知らせします。釧路市動物園の新年開園は1月3日（土曜日）、開園時間は午前10時から午後3時30分、最終入園は午後3時までとなっております。また、「釧路市動物園オリジナルカレンダー」は釧路市動物園総合案内所、釧路市役所地下売店、釧路フィッシャーマンズワーフM00にて販売しており、1部1,200円（税込）です。釧路市動物園協会のネットショップでも取り扱っております。

お問い合わせ先は、釧路市動物園 電話番号は0154-56-2121です。

(話題3) 釧路市消防本部公式インスタグラムの開設について

【エフエムくしろ パーソナリティー】

続いてどのような話題でしょうか。

【市長】

釧路市消防本部公式インスタグラムアカウントについてのお話です。令和7年11月1日より、釧路市消防本部の公式インスタグラムが運用開始しました。この取り組みは防火・防災意識の更なる啓発や、住民の皆さまの消防活動に対する理解促進を図ることはもちろん、釧路市消防本部の魅力を知ってもらうことを目的としています。写真や動画を中心としたインスタグラムというプラットフォームを通じて、従来の広報では伝えきれなかった消防の「今」をリアルタイムかつ視覚的に発信していきます。最新の防火・防災情報はもちろん、消防のイベント情報、現場の臨場感を伝える消防訓練や研修の様子など様々な内容を投稿していきます。フォロワー数は1,000人を超え、今後もより多くの方々に情報発信を続けていきたいと考えております。住民の皆さまには、この機会に是非アカウントをフォローしていただき、防火・防災情報を積極的に取得することで「災害に強いまちづくり」にご協力お願い申し上げます。今年は火災件数が増加傾向にあり、日本海溝・千島海溝沿い巨大地震の恐れも日に日に増してきています。消防本部もSNSを積極的に活用し、住民の皆さまと連携を図りながら、安全・安心なまちづくりを推進してまいります。

【エフエムくしろ パーソナリティー】

このほかにも釧路市ではインスタグラム、YouTubeなどで様々な情報発信を行っております。市公式SNSについては「SNSアカウント一覧」として市ホームページ上でまとめていますので、この機会にぜひご活用ください。